

公募助成

2027年度

環境市民活動助成

・募集のご案内・



地域美化助成

応募期間 2026/9/1(火)~10/30(金)

未来へつなごう助成

活動助成

NPO基盤強化助成

応募期間 2026/9/15(火)~10/30(金)



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団

「自然共生サイト認定団体助成」
について詳しくは →

セブン記念財団





What's 環境市民活動助成

日本全国のセブン-イレブン店頭募金箱にお客様から寄せられた募金を、地域の環境市民団体に助成金としてお届けし、活動を支援しています。

活動内容に応じて、応募可能

国内で、どんな環境

清掃

植栽

いずれかを行っている

自然環境
保護・保全

希少な野生
保護・

条件を全て満たす場合は応募可能

18歳以上の
学生が主体の活動

アドバイザーの
指導がある

地域美化助成

地域の美しい街並みを守る
活動を支援します！

助成金額 1団体あたり最大
50万円/年

条件

- ◎活動場所は
公共性が高い場所
- ×個人宅など閉鎖的な場所
- ×生態系保護を優先すべき場所
- ×学校・庁舎などの敷地

採択団体の活動紹介



未来へつなごう助成

旅費交通費の上限無し！
学生主体の活動を応援します

助成金額 1団体あたり最大
30万円/年

条件

- ◎保証人を1名選任
すること

採択団体の活動紹介



・ 前提条件 ・

- ◎非営利の活動 ◎任意団体（NPO法人、一般社団法人、自治会・町内会含む）
- ◎国内で環境活動を行っている団体に限る
- ×公益社団法人・公益財団法人・観光協会・商店会・商工会
- ×政治、宗教活動が目的 ×反社会的勢力との関わりあり



な助成をご紹介します。

活動を行っていますか？

動植物種の
保全

エコ活動の推進
(食品ロス削減、3R活動など)

体験型の
環境学習

災害復興

いずれかを行っている

条件を全て満たす場合は応募可能

NPO法人
設立3年以上

認証された活動分野：
「環境の保全を図る活動」

担い手
育成を目指す

活動助成

持続可能な環境活動を
幅広く支援します！

助成金額 1団体あたり最大
100万円/年

条件

- ×活動助成を
3年連続で採択された場合、
活動助成4年目の応募は
不可

採択団体の活動紹介



NPO基盤強化助成

次のステージとして
**組織基盤強化を目指す
NPO団体**を支援します！

助成金額 1団体あたり最大
400万円/年×原則3年

条件

- ◎プレゼンテーション
発表による審査あり
- ◎年1回の報告会にて
活動成果の発表あり

採択団体の活動紹介



地域美化助成

● 苗木・花苗代

苗木・花苗代：成木時で2m以下の苗木、草花の種苗、球根、培養土、腐葉土、有機肥料

● 備品費

刈払機用エプロン、フェイス・スネガード、長靴、安全靴、軍手、鎌、鋤、鋸、剪定・高枝ばさみ、スコップ、レーキ、手動運搬車、コンテナボックス、燃料・給水タンク、水遣りポンプ、ジョウロ、ホース、バケツ、トング、てみ、ほうき、ちりとり
上限5万円 刈払機、ヘッジトリマー、ブロワー、デジタルカメラ
上限1,000円 プランター

● 消耗品費

文具、材料、資材、機械燃料、替刃、ごみ袋、応急手当用品、虫よけ

● ごみ運搬・処理費

ごみ運搬用レンタカー、ごみ運搬時ガソリン費、ごみ処理費、マニフェスト費

● 保険料

ボランティア保険、レクリエーション保険など

● 広告費

参加者募集用チラシ・ポスター・会報作成費（インク、紙、デザイン費用含む）
活動PR用のぼり・横断幕・パンフレット・パネル作成費

● 通信費

切手、ハガキ、レターパック、封筒、宅配便



地域美化助成の申請方法

入力内容

団体基本情報 地域に根差した活動方法
（担い手育成、地域住民との結び付き）
申請したい物品・申請個数・申請金額
昨年の活動と参加人数・活動予定日と参加目標



提出書類

定款または規約のみ



未来へつなごう助成

活動

● 旅費交通費 (上限なし)

公共交通機関・有料道路利用費、車両ガソリン費、レンタカー代、宿泊費

● 建築工事費

専門業者による

● 旅費交通費

(上限: 旅費交通費)

公共交通機関・有料道路利用費、レンタカー代、宿泊費

● 苗木・花苗代

苗木、草花の種苗、球根、培養土、腐葉土、有機肥料

● 備品費

機械、道具、倉庫、参考図書 (書籍名を明記)

● 電子機器備品費 (各品目1団体あたり1回限り)

パーソナルコンピューター、タブレット、デジタルカメラ、プリンター、プロジェクター、スクリーン

● 消耗品費

文具、材料、資材、機械燃料
応急手当用品、虫よけ

● ごみ運搬・処理費

ごみ運搬用レンタカー、ごみ運搬
ごみ処理費、マニフェスト費

● 保険料

ボランティア保険、レクリエーション

〈金額上限のある経費〉

11万円以下	倉庫 (設置費込)、 パーソナルコンピューター
9万円以下	タブレット
5.5万円以下	デジタルカメラ、プリンター
ガソリン代	走行距離km×20円
宿泊費	1人あたり1泊9,000円以下
外部講師謝金	1人あたり1日2万円以下

〈申請時の注意事項〉

- 求める品質を満たす場合は、安価な物品の見積書が必要な場合：
単価が1万円以上および複数購入による
- 2社の見積書が必要な場合：
- 助成上限金額の50%以上の物品・サービスの見積書が必要な場合：
- 業者発行の見積書のほか、カタログ・イメージ資料、団体作成の経費一覧表や過去の領収書
- 公共交通機関の見積書：
鉄道・バス・特急・新幹線・飛行機代はインボイス
- ガソリン代の走行距離の見積書：マップ



助成

NPO基盤強化助成

建築設備工事



費を除いた申請金額合計の30%)
料道路利用費、車両ガソリン費、
泊費



●事務所家賃10万円以下/月

団体事務所家賃および共益費(振込手数料含む)

●人件費20万円以下/月

常勤専従職員1名の基本給(振込手数料含む)

●建築工事費

専門業者による建築設備工事

●旅費交通費

(上限:旅費交通費を除いた申請金額合計の30%)

公共交通機関・有料道路利用費、車両ガソリン費、
レンタカー代、宿泊費

練習、ごみ袋、 時ガソリン費、	● 広告費 参加者募集用チラシ・ポスター・会報作成費(インク、紙、 デザイン費用含む)活動PR用のぼり・横断幕・パンフレット・ パネル作成費・ホームページ作成・リニューアル費	● 資料作成費 参加者配布資料、テキ
	● 通信費 切手、ハガキ、レターパック、封筒、宅配便	● 参加者へのノベルティ 活動に参加した方への
ン保険など	● 賃借料 会場(会場設備・備品含む)、機械、倉庫年間使用料	● 資格取得費用 ／ 活動に必要な資格取得 勉強会参加費用

〈対象外の経費〉

をご申請ください

合計金額が1万円以上

ページ作成・リニューアル費
ーネット検索のコピーも可
見積書とみなしません

ーネットの経路検索結果を提出
経路検索結果を提出

・領収書が発行できない経費

- ・持ち帰り用のレジ袋
- ・食材、飲料代
- ・団体事務所の日用品
- ・個人の帰属品
- ・ビブス、ユニフォーム、キャップ、腕章
- ・化学肥料、除草剤、殺虫剤、農薬
- ・外来生物法によって、特定外来生物あるいは未判定外来生物に指定されている

※参考 環境省ホームページ <https://www.env.go.jp/nature/intro/>

・交雑による遺伝子攪乱につながる

- ・の同一種の動植物持込
- ・整備活動やイベント運営の外部
外部委託費
- ・役員、会員、スタッフへの日当
- ・司会やイベント補助など講師以
- ・団体役員、会員への謝金

助成申請方法

① WEB申請システムに団体情報をご登録ください。

<https://7midori.yoshida-p.net/>

詳しくは ▼

セブン 記念財団 申請 Q で検索



② 募集期間中に「申請書」をご入力の上、ご提出ください。

※手書きによる申請は受け付けておりません。

トブック、報告資料	●外部講師謝金 (上限:外部講師謝金を除いた申請金額合計の30%) 外部講師・専門家への謝金
ティ作成費 「ベルティ	●調査費 専門家によるデータ収集・分析
強会参加費 に伴う受講料・テキスト代、	●モニタリング調査費(生息/植生/水質/地質調査) 自団体で行う定量・定性的な調査のモニタリング費用
	●保守修繕費(1件あたり10万円未満)

地域から	・個人所有物を借り受けた際の謝金	・土地の賃借料
注などの	・寄付金、諸会費	・会員の自宅を兼ねた事務所家賃
	・イベント出展料、入場料	・団体代表者への人件費
	・タクシー代、駐車料金	・その他、当財団が不当と判断した経費
の謝金	・レンタル機材の補償、オプション保険	
	・活動告知を含まない会報作成費	
5 植物	・広告掲載料、チラシ折込費用、ポスティング費用	
	・ホームページのサーバー維持費、ドメイン料金	
	・ドローン	

● 年間スケジュール

	2027年					2028年
	2月	3月	4月	5月	6月～3月	4月
			活動期間			
地域美化助成	① 専門審査		② 助成金振込み			④ 報告書提出 ⑤ 助成金精算
未来へつなごう助成						
活動助成						
NPO基盤強化助成						
		① 最終審査		③ 報告会		

① 専門審査・最終審査

- 助成先団体選定の透明性と公平性を高めるために、二度審査を設けています。
- 審査は大学、行政、環境分野における専門家の方々が担当します。

② 助成金振込み

- 4月以降に順次、助成金をお振込みします。
- 名義に団体名が記載されていない口座へはお振込みできません。事前にご用意ください。
- 2026年度助成を受けられている場合、2026年度助成の精算が完了次第お振込みします。

③ 報告会

- NPO基盤強化助成採択団体は、年1回の助成報告会にて活動成果を発表いただきます。

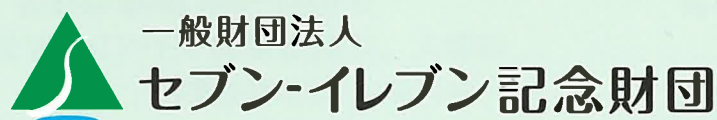
④ 報告書提出

- 活動終了後にシステムにて「報告書(活動内容・会計報告書)」をご提出いただきます。
- 「領収書(原本)・お買い上げ明細書」を郵送にてご提出いただきます。
- 領収書の発行期間は、2027年4月1日～2028年3月31日までが対象です。
- 領収書の原本がない計上は認められません。

⑤ 助成金精算

- 事務局にて報告書計上内容を確認し、各科目内で精算をします。
- 科目ごとに発生した未使用金の合計金額を「残余金」としてご返金いただきます。
- 「残余金」の繰り越しや流用は認められません。

お問い合わせ先



〒102-8455 東京都千代田区二番町8番地8
TEL 03-6238-3872 FAX 03-3261-2513
(電話受付時間 9:30～17:00 ※土・日曜日を除く)

Eメール 711kinenzaidan@sej.7andi.co.jp

URL <https://www.7midori.org>

※よくあるご質問は、
こちらをご参照ください



環境市民活動助成は、セブン-イレブン
店頭にお寄せいただいた募金をもとに
運営しています。

